

様式第1-5(日本工業規格A列4番)

事業者名	北恵那交通株式会社	
運行計画担当部門	(担当部門の名称) 運輸担当	(責任者役職・氏名) 部長 北原和人
補助金担当部門	(担当部門の名称) 運輸担当	(責任者役職・氏名) 部長 北原和人

運行系統別輸送実績(令和4年度) 【フィーダー系統】

運行系統						年間輸送実績							経常収益				経常費用	市町村の別	備考	
申請番号	運行形態	運行系統名	起点	主な経由地	終点	キロ程(km)	運行回数(A)(回)	輸送人員(B)(人)	1運行当たり輸送人員(B)/(A)(人/回)	1人平均乗車キロ(km)	輸送人キロ(人キロ)	実車走行キロ(km)	サービス提供時間(時間)	運送収入(C)(円)	運送雑収(D)(円)	営業外収益(E)(円)	計(C)+(D)+(E)			1系統当たり経常費用
1	路線定期	矢平線	総合福祉センター	見佐島	矢平クラブ	往12.8 復12.8	206.0	50	0.2	3.9	195.0	5,273.6		7,454			7,454	1,296,039	中津川市	
2	路線定期	若山線	総合福祉センター	木積沢	若山マレットゴルフ場	往10.2 復10.2	206.0	18	0.0	3.0	54.0	4,202.4		2,545			2,545	1,032,781	中津川市	
3	路線定期	新田線	総合福祉センター	田之尻	馬小屋	往16.4 復16.4	206.0	262	1.2	5.6	1,467.2	6,756.8		44,818			44,818	1,660,551	中津川市	
4	路線定期	本郷線	総合福祉センター	田代	本郷	往6.5 復6.5	206.0	38	0.1	1.9	72.2	2,678.0		4,728			4,728	658,145	中津川市	
5	路線定期	上之平・下組線	総合福祉センター	上之平	総合福祉センター	往11.0 循環	206.0	34	0.1	3.8	129.2	2,266.0		6,091			6,091	556,892	中津川市	
6	路線定期	坂本三坂線	中津川駅前	美乃坂本駅前	東鉄恵那車庫	往11.6 復11.4	1,457.5	15,250	10.4	3.3	50,325.0	33,520.2		3,153,857	165,843	51,321	3,371,021	8,237,924	中津川市	
7	路線定期	坂本三坂線(市民病院経由)	中津川駅前	中津川市民病院	東鉄恵那車庫	往17.0 復16.8	243.0	3,115	12.8	5.3	16,509.5	8,213.4		718,475	41,008	12,693	772,176	2,018,525	中津川市	
合計						0.0	2730.5	18,767				62,910.4	0.0	3,937,968	206,851	64,014	4,208,833			

〔記載要領〕

- この書類は、補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)の実績について、補助対象期間の末日現在における状態に応じて、運行系統ごとに作成すること(補助対象系統のみ記載すること)。
- 申請番号は、生活交通確保維持改善計画認定申請書の申請番号と同一のものとすること。
- 運行形態は、路線定期運行、路線不定期運行、区域型運行の別を記載すること。
- 起点及び終点は停留所名をもって記載し、主な経由地は他の運行系統と区別できる停留所名をもって記載し、キロ程は小数点以下第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。
- 運行回数は、補助対象期間における合計運行回数を記載すること。なお1往復を運行回数1回とし、循環系統の場合は、1循環で運行回数1回とする。往路若しくは復路のみの場合は、0.5回とする。
- 1運行当たり輸送人員は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出すること。
- 実車走行キロ及びサービス提供時間は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出して記載すること。
- 1系統当たり経常費用は、路線型にあっては補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用に当該系統の実車走行キロを乗じたもの、区域型にあっては補助対象事業者のサービス提供時間当たり経常費用に当該系統のサービス提供時間を乗じたものとする。
- 備考欄には、補助対象期間中にスト及び積雪等の理由によりバスが運行されなかった期間があった場合等特記すべき事項について、変更年月日又は期間及びその内容を記載すること。
- 各運行系統のキロ程、運行回数、輸送人員、輸送人キロ、運送収入、実車走行キロ、サービス提供時間、運送雑収及び営業外収益の欄については必ず記載すること。

事業者名	北恵那交通株式会社	
運行計画担当部門	(担当部門の名称) 運輸担当	(責任者役職・氏名) 部長 北原和人
補助金担当部門	(担当部門の名称) 運輸担当	(責任者役職・氏名) 部長 北原和人

運行系統別輸送実績(令和3年度) 【フィーダー系統】

運行系統						年間輸送実績							経常収益				経常費用	市町村の別	備考
申請番号	運行形態	運行系統名	起点	主な経由地	終点	キロ程(km)	運行回数(A)(回)	輸送人員(B)(人)	1運行当たり輸送人員(B)/(A)(人/回)	1人平均乗車キロ(km)	輸送人キロ(人キロ)	実車走行キロ(km)	サービス提供時間(時間)	運送収入(C)(円)	運送雑収(D)(円)	営業外収益(E)(円)	計(C)+(D)+(E)		
1	路線定期	矢平線	総合福祉センター	見佐島	矢平クラブ	往12.8 復12.8	206.0	74	0.3	0.0	0.0	5,273.6		13,090			13,090	1,254,062	中津川市
2	路線定期	若山線	総合福祉センター	木積沢	若山マレットゴルフ場	往10.2 復10.2	206.0	14	0.0	0.0	0.0	4,202.4		2,363			2,363	999,330	中津川市
3	路線定期	新田線	総合福祉センター	田之尻	馬小屋	往16.4 復16.4	204.0	330	1.6	4.0	1,320.0	6,691.2		41,273			41,273	1,591,167	中津川市
4	路線定期	本郷線	総合福祉センター	田代	本郷	往6.5 復6.5	204.0	15	0.0	0.0	0.0	2,652.0		1,364			1,364	630,645	中津川市
5	路線定期	上之平・下組線	総合福祉センター	上之平	総合福祉センター	往11.0 循環	204.0	42	0.2	0.0	0.0	2,244.0		9,091			9,091	533,623	中津川市
6	路線定期	坂本三坂線	中津川駅前	美乃坂本駅前	東鉄恵那車庫	往11.6 復11.4	609.0	6,326	10.3	2.8	17,712.8	13,997.0		1,244,860	108,479	16,851	1,370,190	3,328,486	中津川市
7	路線定期	坂本三坂線(市民病院経由)	中津川駅前	中津川市民病院	東鉄恵那車庫	往17.0 復16.8	100.0	890	8.9	4.0	3,560.0	3,380.0		205,838	26,726	4,153	236,717	803,764	中津川市
									#DIV/0!								0	#REF!	
									#DIV/0!								0	#REF!	
									#DIV/0!								0	#REF!	
合計						0.0	1733.0	7,691				38,440.2	0.0	1,517,879	135,205	21,004	1,674,088		

〔記載要領〕

- この書類は、補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)の実績について、補助対象期間の末日現在における状態に応じて、運行系統ごとに作成すること(補助対象系統のみ記載すること)。
- 申請番号は、生活交通確保維持改善計画認定申請書の申請番号と同一のものとすること。
- 運行形態は、路線定期運行、路線不定期運行、区域型運行の別を記載すること。
- 起点及び終点は停留所名をもって記載し、主な経由地は他の運行系統と区別できる停留所名をもって記載し、キロ程は小数点以下第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。
- 運行回数は、補助対象期間における合計運行回数を記載すること。なお1往復を運行回数1回とし、循環系統の場合は、1循環で運行回数1回とする。往路若しくは復路のみの場合は、0.5回とする。
- 1運行当たり輸送人員は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出すること。
- 実車走行キロ及びサービス提供時間は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出して記載すること。
- 1系統当たり経常費用は、路線型にあっては補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用に当該系統の実車走行キロを乗じたもの、区域型にあっては補助対象事業者のサービス提供時間当たり経常費用に当該系統のサービス提供時間を乗じたものとする。
- 備考欄には、補助対象期間中にスト及び積雪等の理由によりバスが運行されなかった期間があった場合等特記すべき事項について、変更年月日又は期間及びその内容を記載すること。
- 各運行系統のキロ程、運行回数、輸送人員、輸送人キロ、運送収入、実車走行キロ、サービス提供時間、運送雑収及び営業外収益の欄については必ず記載すること。

事業者名	北恵那交通株式会社	
運行計画担当部門	(担当部門の名称) 運輸担当	(責任者役職・氏名) 部長 北原 和人
補助金担当部門	(担当部門の名称) 運輸担当	(責任者役職・氏名) 部長 北原 和人

運行系統別輸送実績 (令和2年度) 【フィーダー系統】

運行系統							年間輸送実績						経常収益				経常費用	市町村の別	備考
申請番号	運行形態	運行系統名	起点	主な経由地	終点	キロ程(km)	運行回数(A)(回)	輸送人員(B)(人)	1運行当たり輸送人員(B)/(A)(人/回)	1人平均乗車キロ(km)	輸送人キロ(人・回)	実車走行キロ(km)	サービス提供時間(時間)	運送収入(C)(円)	運送雑収(D)(円)	営業外収益(E)(円)	計(C)+(D)+(E)		
1	路線定期	矢平線	総合福祉センター	見佐島	矢平クラブ	12.8	204.0	230	1.1	4.5	1,035.0	5,222.4		39,818			39,818	1,259,747	中津川市
2	路線定期	若山線	総合福祉センター	木積沢	若山マレットゴルフ場	10.2	204.0	17	0.0	0.0	0.0	4,161.6		2,727			2,727	1,003,861	中津川市
3	路線定期	新田線	総合福祉センター	田之尻	馬小屋	16.4	200.0	541	2.7	3.6	1,947.6	6,560.0		70,182			70,182	1,582,403	中津川市
4	路線定期	本郷線	総合福祉センター	田代	本郷	6.5	200.0	251	1.2	1.0	251.0	2,600.0		32,727			32,727	627,172	中津川市
5	路線定期	上之平・下組線	総合福祉センター	上之平	総合福祉センター	11.0	200.0	217	1.0	2.0	434.0	2,200.0		22,909			22,909	530,684	中津川市
合計						56.9	1008.0	1,256				20,744.0	0.0	168,363	0	0	168,363		

〔記載要領〕

- この書類は、補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)の実績について、補助対象期間の末日現在における状態に応じて、運行系統ごとに作成すること(補助対象系統のみ記載すること)。
- 申請番号は、生活交通確保維持改善計画認定申請書の申請番号と同一のものとすること。
- 運行形態は、路線定期運行、路線不定期運行、区域型運行の別を記載すること。
- 起点及び終点は停留所名をもって記載し、主な経由地は他の運行系統と区別できる停留所名をもって記載し、キロ程は小数点以下第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。
- 運行回数は、補助対象期間における合計運行回数を記載すること。なお1往復を運行回数1回とし、循環系統の場合は、1循環で運行回数1回とする。往路若しくは復路のみの場合は、0.5回とする。
- 1運行当たり輸送人員は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出すること。
- 実車走行キロ及びサービス提供時間は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出して記載すること。
- 1系統当たり経常費用は、路線型にあっては補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用に当該系統の実車走行キロを乗じたもの、区域型にあっては補助対象事業者のサービス提供時間当たり経常費用に当該系統のサービス提供時間を乗じたものとする。
- 備考欄には、補助対象期間中にスト及び積雪等の理由によりバスが運行されなかった期間があった場合等特記すべき事項について、変更年月日又は期間及びその内容を記載すること。
- 各運行系統のキロ程、運行回数、輸送人員、輸送人キロ、運送収入、実車走行キロ、サービス提供時間、運送雑収及び営業外収益の欄については必ず記載すること。

事業者名	北恵那交通株式会社	
運行計画担当部門	(担当部門の名称) 運輸担当	(責任者役職・氏名) 北原 和人
補助金担当部門	(担当部門の名称) 運輸担当	(責任者役職・氏名) 北原 和人

運行系統別輸送実績(令和元年度) 【フィーダー系統】

運行系統						年間輸送実績							経常収益				経常費用	市町村の別	備考	
申請番号	運行形態	運行系統名	起点	主な経由地	終点	キロ程(km)	運行回数(A)(回)	輸送人員(B)(人)	1運行当たり輸送人員(B)/(A)(人/回)	1人平均乗車キロ(km)	輸送人キロ(人キロ)	実車走行キロ(km)	サービス提供時間(時間)	運送収入(C)(円)	運送雑収(D)(円)	営業外収益(E)(円)	計(C)+(D)+(E)			1系統当たり経常費用
1	路線定期	矢平線	総合福祉センター	見佐島	矢平クラブ	12.8	204.0	544	2.6	4.5	2,448.0	5,222.4		93,888			93,888	1,268,826	中津川市	火曜・木曜運行
3	路線定期	新田線	総合福祉センター	田之尻	馬小屋	16.4	206.0	744	3.6	4.0	2,976.0	6,756.8		90,000			90,000	1,641,622	中津川市	水曜・金曜運行
4	路線定期	本郷線	総合福祉センター	田代	本郷	6.5	206.0	608	2.9	1.9	1,155.2	2,678.0		75,833			75,833	650,642	中津川市	水曜・金曜運行
5	路線定期	上之平・下組線	総合福祉センター	上之平	総合福祉センター	11.0	206.0	778	3.7	1.0	778.0	2,266.0		37,407			37,407	550,544	中津川市	水曜・金曜運行
合計						46.7	822.0	2,674				16,923.2	0.0	297,128	0	0	297,128			

〔記載要領〕

- この書類は、補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)の実績について、補助対象期間の末日現在における状態に応じて、運行系統ごとに作成すること(補助対象系統のみ記載すること)。
- 申請番号は、生活交通確保維持改善計画認定申請書の申請番号と同一のものとすること。
- 運行形態は、路線定期運行、路線不定期運行、区域型運行の別を記載すること。
- 起点及び終点は停留所名をもって記載し、主な経由地は他の運行系統と区別できる停留所名をもって記載し、キロ程は小数点以下第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。
- 運行回数は、補助対象期間における合計運行回数を記載すること。なお1往復を運行回数1回とし、循環系統の場合は、1循環で運行回数1回とする。往路若しくは復路のみの場合は、0.5回とする。
- 1運行当たり輸送人員は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出すること。
- 実車走行キロ及びサービス提供時間は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出して記載すること。
- 1系統当たり経常費用は、路線型にあっては補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用に当該系統の実車走行キロを乗じたもの、区域型にあっては補助対象事業者のサービス提供時間当たり経常費用に当該系統のサービス提供時間を乗じたものとする。
- 備考欄には、補助対象期間中にスト及び積雪等の理由によりバスが運行されなかった期間があった場合等特記すべき事項について、変更年月日又は期間及びその内容を記載すること。
- 各運行系統のキロ程、運行回数、輸送人員、輸送人キロ、運送収入、実車走行キロ、サービス提供時間、運送雑収及び営業外収益の欄については必ず記載すること。